



小雀公園 里山通信



Vol.29 桜の開花と桜染め



今年は暖冬なので、桜の開花も早まると予想されていましたが、2月の積雪のあとは、すでに冬は終わったかと思えるような暖かな日があり、これは予想通り桜は早く咲くんだろうなと思っていたところ、3月あたりの寒の戻りにより、寒い冬だった昨年よりもずっと遅い開花になってしまいました。まだかまだかと待っているうちが一番楽しいので、楽しい時間が長引いたと思うことにしましょう。

小雀公園では4種類のサクラが見られます。地域差や個体差がありますが、小雀公園ではヤマザクラ、ソメイヨシノ、オオシマザクラ、ヤエザクラの順に花が咲くような気がします。

ヤマザクラはその名の通り山に自生する桜で、奥ゆかしい印象があります。特に山の中で咲いていると、花びらがひらひらと舞ったことで開花に気付くなんてこともあります。

開花と同時に赤みを帯びた渋い色合いの新葉も展開するので、大人びた印象を感じるかもしれません。

ソメイヨシノは桜の中の桜というイメージが根付いており、華やかな印象があります。他の植物と比べて桜の開花期間は短いですが、それゆえにこの花の開花をみんな待ちわびているのでしょう。

オオシマザクラは花が白く大ぶりで、開花と同時に緑色の新葉が展開するので、さわやかさと共に力強さを感じます。他の桜にはあまりありませんが、花に香りがあるのも特徴的です。葉の塩漬けを桜餅に利用するのもこの品種です。

そして最後を飾るのはヤエザクラで、ぼってりとした重量感と濃いピンク色がなんともかわいらしい花です。花が散るときの桜吹雪も、花びらの枚数が多いだけあって圧巻です。

先日桜の枝から染料を作り、ストールを染める桜染めイベントを行いました。使用した桜はソメイヨシノで、見事な春色のストールが出来上がりました。茶色い枝から桜色が取り出せるなんて不思議です。参加いただいた方は、ぜひ身にまとうってお花見を楽しんでくださいね。



小雀公園 ☎045-853-1945
<https://midocomi.com/kosuzumepark.html>
横浜市指定管理者 緑とコミュニティーグループ

